



KrFスキャナー

NSR-S220D

Proven Solutions Through Evolution



生産性と精度を大幅に向上した Streamlign Platformを採用 KrF スキャナー NSR-S220D

NSR-S220Dは、スループット毎時230枚以上、装置間重ね合わせ精度6 nm以下を実現したKrFスキャナーです。拡張性のある**Streamlign Platform**は、複数世代にわたる先端デバイスの安定量産とCoO（Cost of Ownership）低減に貢献します。

Performance

解像度	≤ 110 nm
NA	0.82
露光光源	KrF excimer laser (248 nm wavelength)
縮小倍率	1:4
最大露光範囲	26 mm × 33 mm
重ね合わせ精度	≤ 6 nm (MMO*1)
スループット	≥ 230 wafers/hour (96 shots)

*1 Mix and Match Overlay：同一機種間の重ね合わせ精度（例 NSR-S220D#1 to S220D#2）

Streamlign Platformの主な特長

●Bird's Eye Control

重ね合わせ精度の大幅な向上

- ・ウェハステージの位置計測にエンコーダーと干渉計のハイブリッドシステムを採用し、最適なステージパフォーマンスを実現
- ・レチクルステージの位置計測にも二次元エンコーダを採用することで、各ステージの位置計測において、空気揺らぎの影響を低減
- ・高度なフォーカスコントロール制御に加え、精度と安定性も大幅に改善
- ・重ね合わせ精度を3 nm以下まで向上

●Stream Alignment

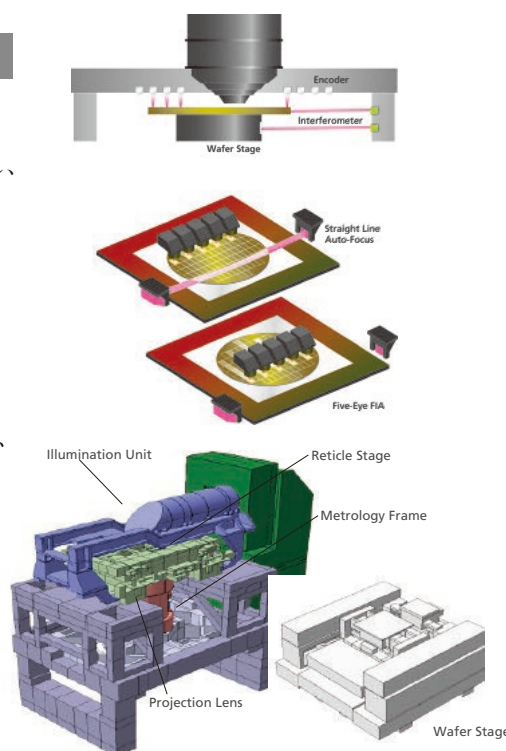
スループットと重ね合わせ精度の両立を実現

- ・大幅に拡大されたビームスパンを持つ「ストレートラインオートフォーカス」により、ウェハ表面上を一気にマッピングし、フォーカス制御精度を改善
- ・FIAの5眼化により、生産性を確保しつつアライメント計測点数を増やすことが可能
- ・ウェハオーバーヘッド時間の大幅な改善
- ・スループット毎時230枚以上の性能を実現

●Modular² Structure

量産展開への迅速な対応を実現

- ・モジュール設計によるメンテナンスの簡易化
- ・モジュール設計に加え、より細かい部品の交換も可能なため、大幅にメンテナンス性が向上し、稼働率も向上
- ・拡張性の高いプラットフォーム設計により、世代間に渡った装置利用を可能に



クラス1レーザ製品



安全に関するご注意

■ご使用の前に「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ご 注 意

本製品および製品の技術（ソフトウェアを含む）は「外国為替および外国貿易法」に定める規制貨物等（特定技術を含む）に該当します。輸出する場合には政府許可取得等適正な手続きをお取りください。

- このカタログは2024年7月現在のものです。仕様と製品は、製造者側がなんら債務を被ることなく予告なしに変更されます。
- このカタログに掲載の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

©2024 NIKON CORPORATION

株式会社 **ニコン**

精機事業本部 商品戦略部 140-8601 東京都品川区西大井1-5-20 電話(03)6743-5533

株式会社ニコンテック 140-0012 東京都品川区勝島1-5-21 東神ビル 電話(03)5762-8911

<https://semi.nikon.com/>